

栗子国道維持出張所だより

Kuriko National Highway Maintenance Branch Office - news

令和7年3月21日 発行 第60号

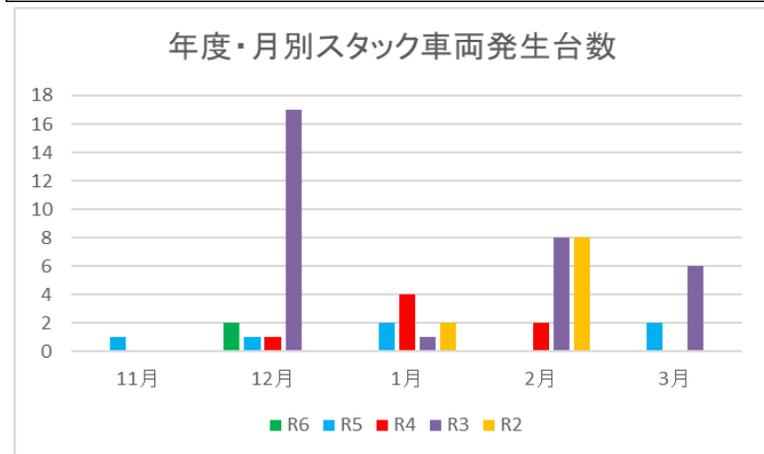
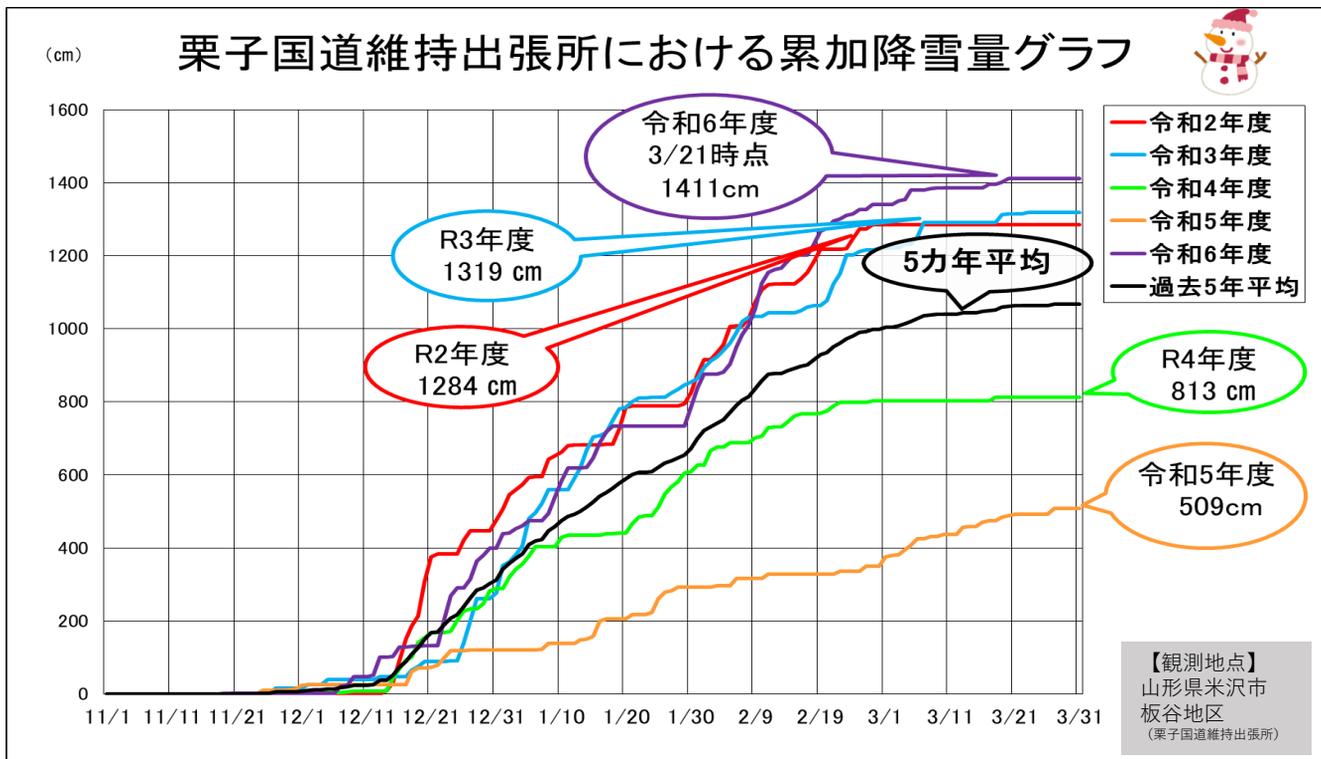
令和6年度は過去5年で最も多い降雪量となりました



下のグラフは令和6年度の国道13号(山形県米沢市板谷地区)の累加降雪量を表したグラフです。

令和6年度は、**過去5年で最も多い降雪量となりました。**

4月以降も栗子峠では雪が降ることがあります。気象情報を確認のうえ運転して頂きますようお願いいたします。



栗子峠では11月～3月までスタック車両が発生しています。今シーズンは12月に2台スタックが発生。いずれも**大型車**で、**チェーン未装着**。そのうちの1台は**ノーマルタイヤ**でした。

峠にさしかかる手前でチェーン装着を促す取り組み

平地に雪がなくても、トンネルを抜けるたびに路面状況は変化します。峠部の情報板で「路面凍結」「圧雪」など、この先の路面情報を表示しています。大型車は早めにチェーン装着することによってスタックを防げますので、ご協力おねがいします。

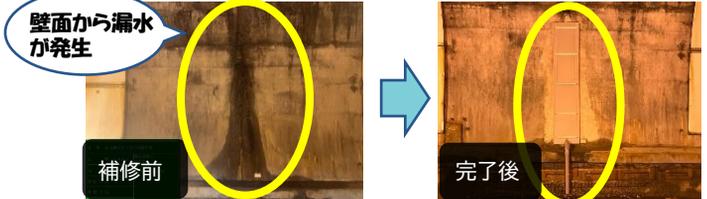


今年度の 栗子管内トンネル補修が完了しました。



経年とともにトンネルの壁面が劣化により変状が発生、進行によっては崩落などの可能性があります。そのため定期的に点検を行い、優先順位をつけて、はく落(壁面のコンクリートのはがれ落ち)防止対策や、漏水対策といった補修を行っています。

破片がはがれ落ちないように対策



皆様に安全に通行いただけるよう、トンネルを始め 道路施設の補修を行っています。工事中は通行規制にご協力いただきありがとうございました。

～工事事故防止のために～ 安全パトロールを実施しました。



2月3日(月)に福島国道維持出張所と東北中央道維持出張所と合同で、受注者の方々による安全パトロールを実施しました。今回は【国道13号浅川トンネル工事】の工事現場を点検し、良い事例や改善点について検討を行いました。また、福島労働基準監督署による「建設業における労働災害の防止について」の講演会も開催されました。



工事箇所を安全パトロール



講演会のように

安全パトロールは工事の安全施工と労働災害の未然防止を目的として実施しています。パトロールの結果を反映し、事故のないよう安全に工事をすすめて参ります。

● 良かった事例のご紹介 ●



高さ制限等注意喚起が目立つ表示となっている



現場内走行車両のクラクション等の注意喚起方法が徹底されている



入坑者のデジタル管理板、ライブカメラ等、管理・監視体制が徹底されている



東北地方整備局 福島河川国道事務所
栗子国道維持出張所

管理区間 : 国道13号 福島市森合町 ~ 山形県米沢市万世町 延長27.2km
福島西道路 福島市大森 ~ 福島市北矢野目 延長7.7km

〒992-1331
山形県米沢市板谷字鎌沢529-20
TEL: 0238-34-2221 FAX: 0238-34-2223

栗子道路を末永く使うために補修しています



道路の規制や、事象発生情報を発信しています。



詳しい交通情報を確認する際は、日本道路交通情報センター (JARTIC) を検索!

<https://www.jartic.or.jp>